

島根あさひ 社会復帰促進センター



沿革

平成17年3月
現在地への刑務所建設決定

平成18年10月
島根あさひ大林組・ALSOKグループ落札
事業契約締結

平成19年6月
起工式

平成20年10月
運営開始

概要

所在地：島根県浜田市旭町丸原380-15

収容定員：2,000名

収容対象：男子受刑者（主に刑期が10年未満で、犯罪傾向が進んでいない者。なお、身体障害や精神・知的障害を有する受刑者も一部収容し、特別なケアを実施）

職員数：国……約200名
民間…約350名

特徴

- ・PFI施設として、民間事業者のアイデアやノウハウを活用しつつ、国と民間事業者が協力することで、相互の持ち味を活かして、より効率的かつ効果的な矯正処遇を行っています。
- ・（財）日本盲導犬協会の協力を得て、盲導犬パピー育成プログラムを実施しています。
これまで第14期にわたり計74頭のパピーを育成しました。



三者連携協力調印式



楮栽培



石州和紙はがきセット
(作業製品)



パピー委託式

地域のためにできること

☞ 学校給食に『おコッペ』

職業訓練の一環で製作しているコッペパン（愛称：おコッペ）を、旭町の小・中学校に提供しています。児童、生徒から好評を得ています。



おコッペ

☞ 地域特産品『石州和紙』の原材料『楮』をセンター農地で栽培しています。

最近のトピック

①当センターは、今年で開所から15年を迎えるに当たり、より一層の認知及び社会貢献への理解向上を図ることを目的とし、法務省、島根県、浜田市、民間事業者そして地域の方が参加する「島根あさひ社会復帰促進センター開所15周年記念フォーラム」を令和5年8月26日（土）、27日（日）に島根県立大学で開催します。

②地域の方々から「センター職員と協力して、センターの周りを囲むように彼岸花を植えたい。」という声が挙がったことから、令和4年6月に旭小学校主催による10の自治会と共に1000球の球根を植樹しました。今年も5月に実施し、さらに種芋を植え、収穫を行う予定です。

お問い合わせ

◆見学・参観・面会に関すること
0855-45-8171（代表）



ラブラドル募金箱



地域産業振興の取組としてエギ（疑似餌）の研究開発

令和5年5月作成